

令和2年度 第1回 京都府域渋滞対策協議会

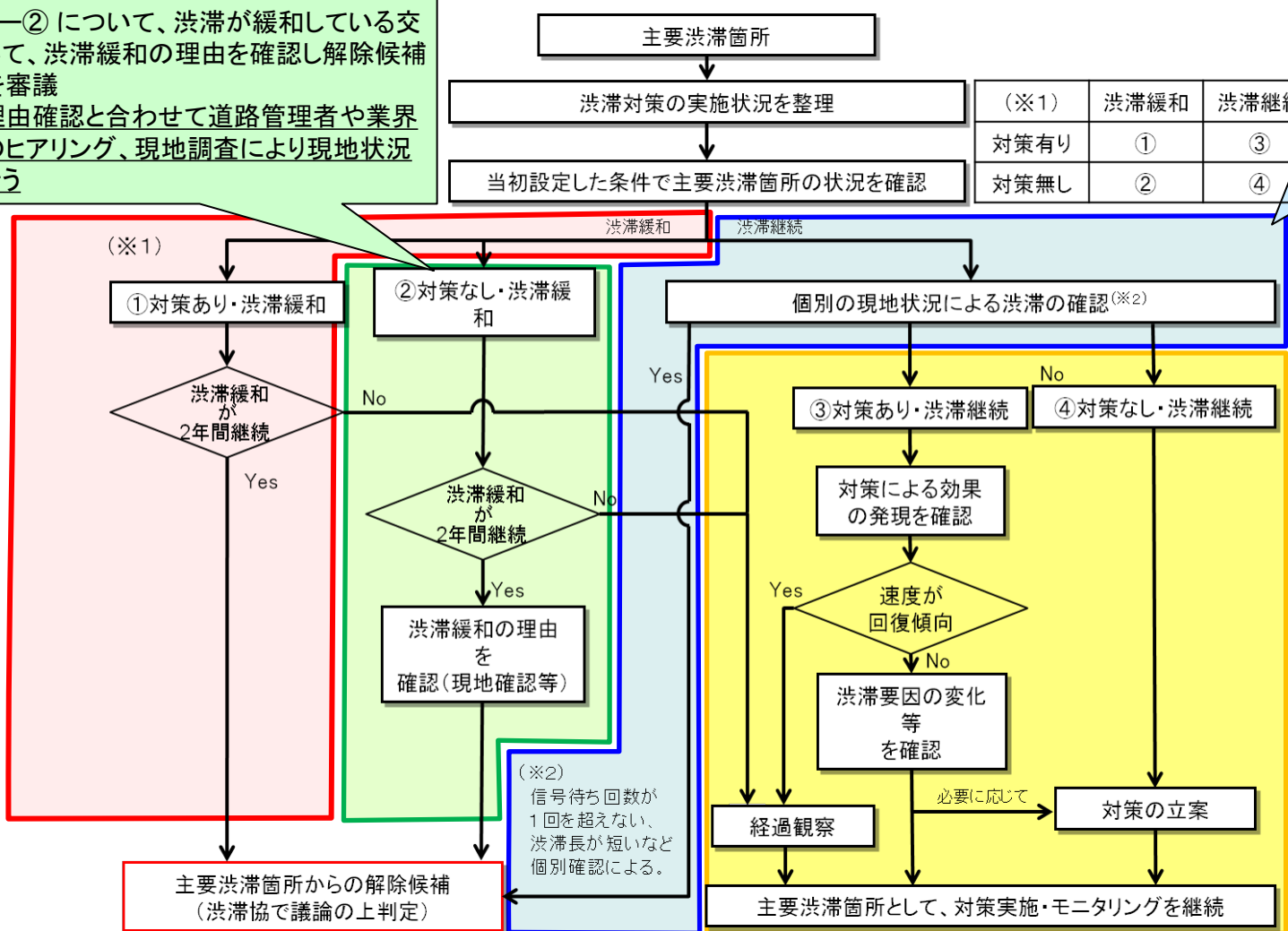
主要渋滞箇所の特定期間解除方針

1. 主要渋滞箇所の特定期解除フロー

○渋滞対策協議会では、以下のフローに沿って特定期解除を行っている。
 ○本年度特定期解除候補は、R1年度第2回協議会で提案した青枠フローに沿った5箇所である。(その他の枠は該当なし)

緑枠のフロー②について、渋滞が緩和している交差点について、渋滞緩和の理由を確認し解除候補とすることを審議
 ※上記の理由確認と合わせて道路管理者や業界団体等へのヒアリング、現地調査により現地状況の確認を行う

個別の現地状況による渋滞の確認が必要な例としては
 I : 交差方向で車線数が異なる
 (例: 4車線道路と2車線道路の交差点)
 II : 道路の規格が異なる
 (例: 直轄国道と市道の交差点)
 III : 青時間の配分が大きく異なるなどによって主道路と従道路が明確な交差点が想定される
 ※個別現地調査とあわせて道路管理者や業界団体等へのヒアリングにより現地状況の確認を行う

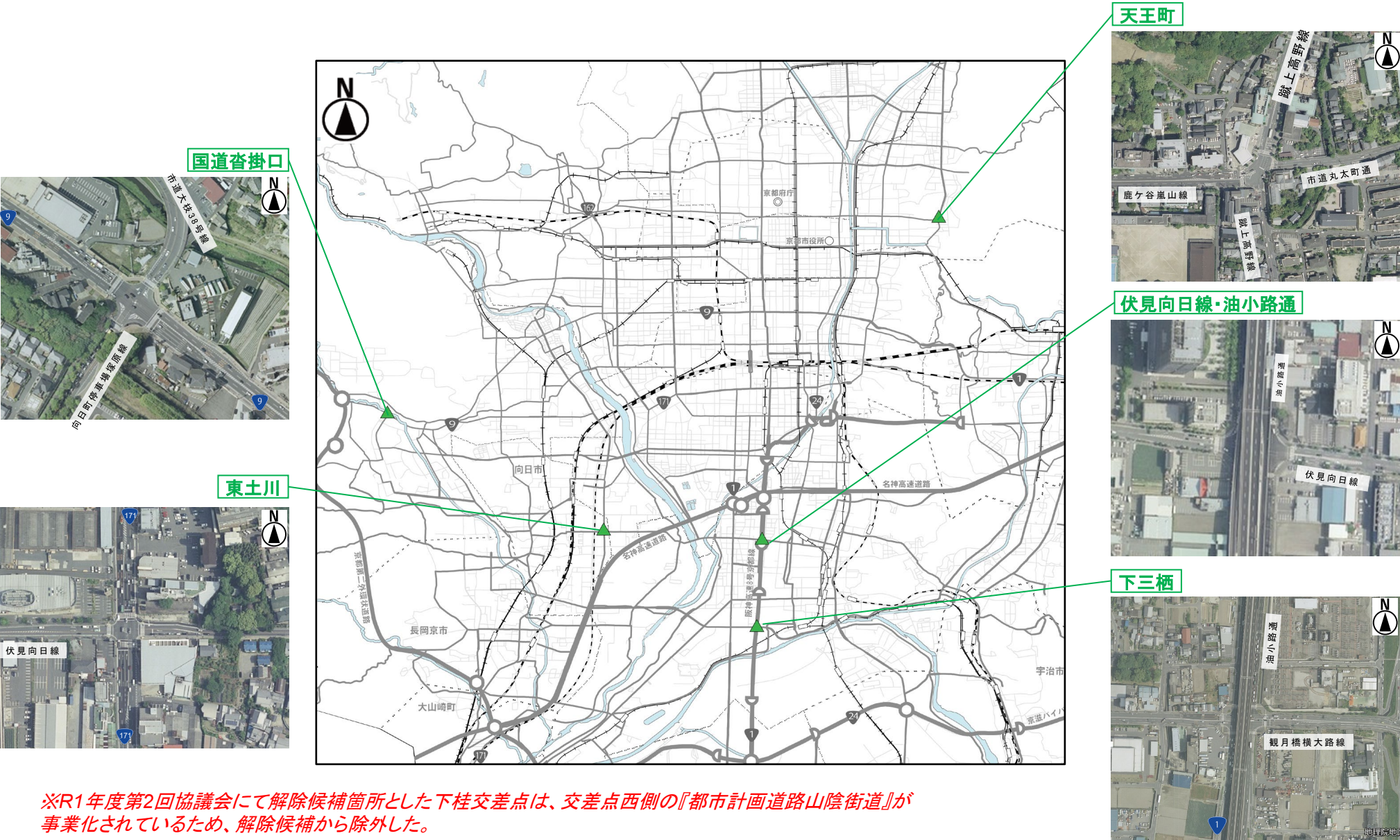


| | | |
|------|------|------|
| (※1) | 渋滞緩和 | 渋滞継続 |
| 対策有り | ① | ③ |
| 対策無し | ② | ④ |

(※2)
 信号待ち回数が1回を超えない、渋滞長が短いなど個別確認による。

2. 特定解除候補位置図

○ R1年度第2回協議会で提案した特定解除候補の位置は、下図の通りである。



※R1年度第2回協議会にて解除候補箇所とした下桂交差点は、交差点西側の『都市計画道路山陰街道』が事業化されているため、解除候補から除外した。

3. 主要渋滞箇所の特定期解除に向けた流れ【対応方針】

○今年度の特定期解除候補箇所の5箇所では、コロナ感染拡大における交通状況の変化を踏まえ特定期解除に向けた調査(交通実態調査・ETC2.0詳細分析・関係機関へのヒアリング)の実施を本協議会で議論し、特定期解除の検討を進める。

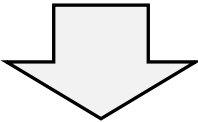
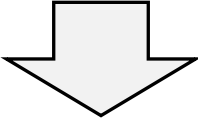
| 対策有無 | 分類 | 箇所 | H26年度以前 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | | | R2年度 | | |
|-------|----|---------------------------------|---------|-------|-------|-------|---------|---------|-------|-----------|-----------------|---------|--------------|
| | | | | | | | | 第1回協議会 | ～ | 第2回協議会 | 第1回協議会(8月) | ～ | 第2回協議会(2月予定) |
| 有 | 赤枠 | 自衛隊下 | 対策実施 | データ確認 | 特定期解除 | | | | | | | | |
| 有 | 青枠 | 西堀、東堀 | 対策実施 | データ確認 | | | 特定期解除 | | | | | | |
| | | 観月橋北詰、八幡一ノ坪 | | 対策実施 | データ確認 | 解除候補 | 調査方法の確認 | 調査 | 解除なし | 緊急事態宣言の発令 | ※黄色枠フローにより対応を検討 | | |
| | | 伏居向日線・油小路通など計5箇所 | | | | | データ確認 | | 解除候補 | | 特定期解除方針の確認 | 調査 | 特定期解除 |
| 無 | 緑枠 | 五条西小路など計7箇所 | | | | データ確認 | 解除候補 | 調査方法の確認 | 調査 | | 特定期解除 | | |
| | | 花園橋、名称なし(下嵯峨バス停西)、名称なし(野条交差点付近) | | | | データ確認 | 解除候補 | | 調査 | 解除なし | | | |
| 有 | 黄枠 | 千代原口 | 対策実施 | | | | 解除候補 | 解除なし | | | | ※追加対策検討 | |
| その他箇所 | | | | | | | | | データ確認 | | | | 解除候補 |

凡例

- 対策実施: 渋滞対策を実施
- データ確認: ETC2.0データで2年間継続的に渋滞が緩和しているか確認
- 解除候補: 主道路において渋滞緩和を2年間連続で確認
- 調査: 交通実態調査・※ETC2.0詳細分析・関係機関へのヒアリング

4. 具体的な特定解除手順(案)

○R1年度第2回協議会で提案した解除候補(5箇所)は、下記の手順で特定解除に向け検討・調査を進める。

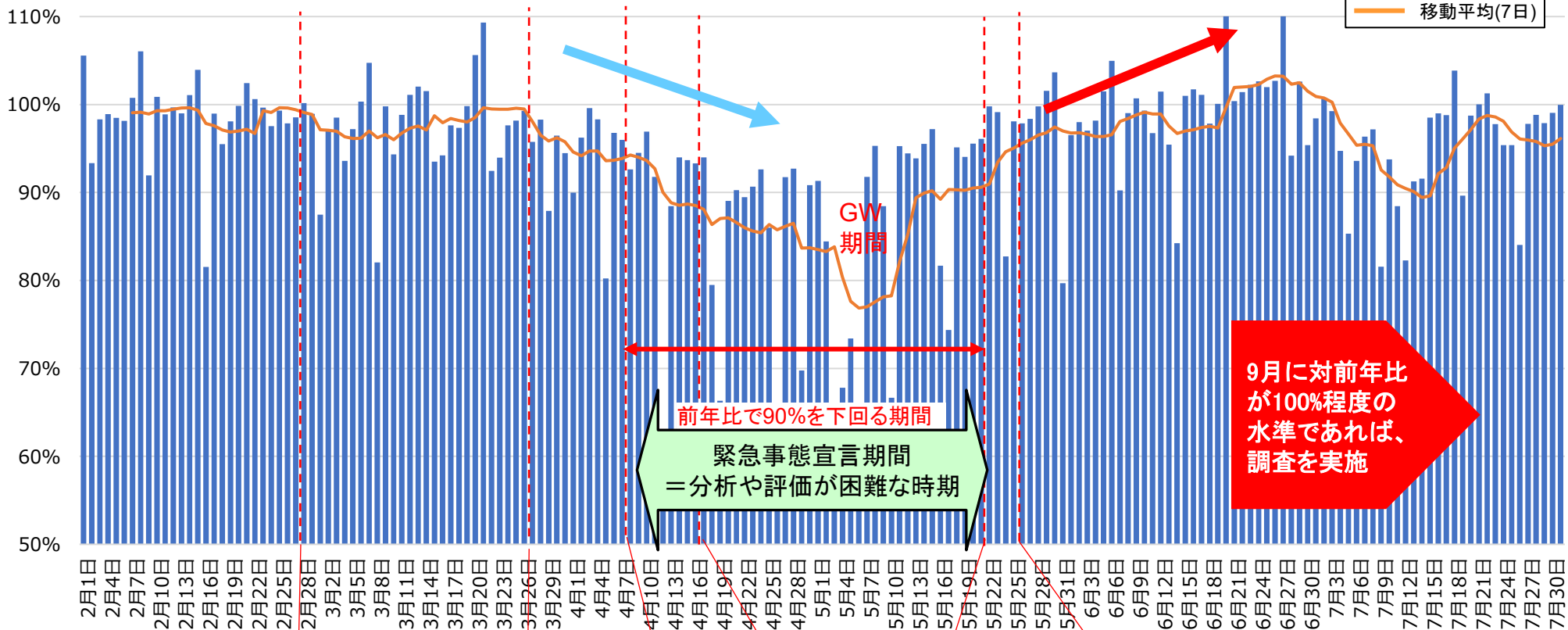
| 実施時期 | 特定解除手順 | 概要 |
|----------------------------------|--|--|
| R1(2019)年 第2回 協議会 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ①ETC2.0分析(平日) ②ETC2.0分析(休日) </div> | ①② 朝夕ピーク時でETC2.0データ分析を実施し、2年連続(過去2年分の9~11月)で基準値をクリアしている箇所を特定解除候補として抽出。 |
| R2(2020)年 第1回 協議会 |  | 現時点でのコロナによる影響は、回復傾向(トラカンによる交通量の変動)である為、特定解除に向けた検討・調査を進める方針で良いか確認。 |
| ? R2(2020)年 第2回 協議会 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ③渋滞長調査 (現地調査+ETCでの交差点通過分析) </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ④関係機関ヒアリング </div> | ③ ①②で抽出した箇所(5箇所)において、ETC2.0(前年9~11月)で分析した速度が低い時間帯に渋滞長調査を実施。現地での渋滞長調査は1日のみのため、ETCでも補足的に渋滞状況(交差点の通過時間)を確認。 <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;">現地調査は10月を予定するが、コロナ第2波等の影響を見極めて実施する。</div> ④ ETC分析結果、現地調査結果を持って交通管理者、道路管理者、道路利用者へのヒアリングを実施 |

5. 新型コロナウイルスによる京都府内交通量への影響

○京都市周辺主要道路の断面交通量は4月初旬に前年対比で90%を下回り、GW期間に最も低下しているが、現在は回復傾向。
 ○今後も交通量の変遷をモニタリングしていくが、9月の交通量が、対前年比が100%程度の水準(95%を下限値の目安)であれば、特定解除へ向けた調査を実施していく。

■ 京都市周辺の平日12h交通量対前年同期比推移(R2.2.1～7.31)

※京都市周辺の5箇所の観測点（音羽、観月橋、上五反田、大山崎、大枝）の交通量の平均値を前年と比較



※外出自粛要請・緊急事態宣言があった場合は、別途考慮する。

(出典)京都市内の直轄国道のトラフィックカウンターデータ
 ※R1年、R2年2月1日～7月31日

6. 昨年度の検証事例

○例として令和元年度第1回渋滞協議会にて承認された手順に基づく調査結果を以下に示す。

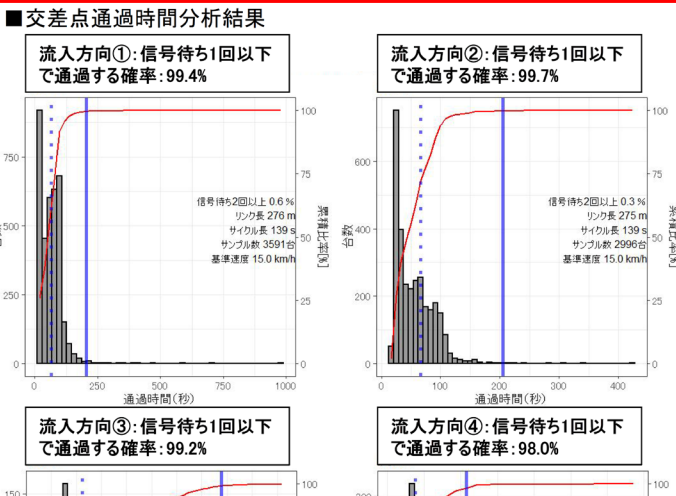
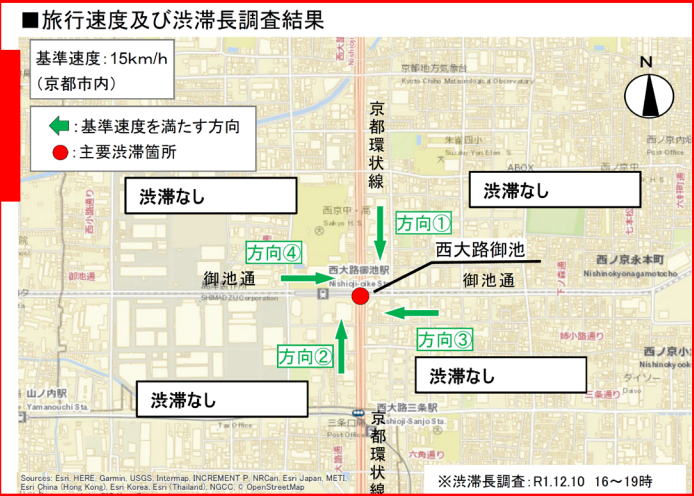
4. 主要渋滞箇所のモニタリング【西大路御池：緑枠フロー】

資料2-1

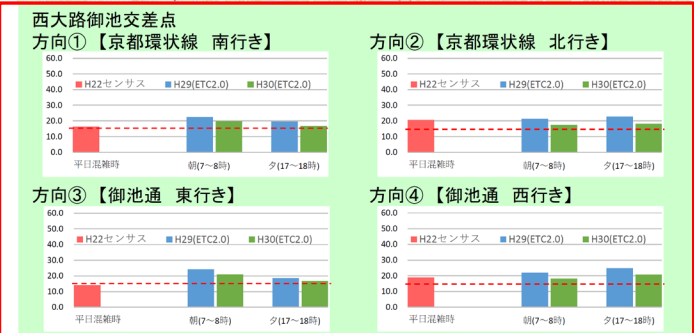
○旅行速度が15km/hを超え、実態調査では渋滞長が発生せず、交差点通過時間分析による信号待ち1回以下で通過する確率も高い。⇒特定解除候補

③渋滞長調査 (ETCでの交差点通過分析)

③渋滞長調査 (現地調査)



④関係機関ヒアリング



①②ETC2.0分析 (平日・休日)

出典: R1年度第2回渋滞対策協議会

7. 関係機関へのヒアリング内容

資料2-1

○関係機関へのヒアリングは、交通管理者、道路管理者の他、道路利用者の声として、渋滞協議会委員である、バス、タクシー、トラック協会へのヒアリングを実施した。

■関係機関へのヒアリング対象箇所

| 特定解除候補 | 交通管理者 | | | 道路管理者 | | | 道路利用者 | | |
|---------------|-------|------|-----|-------|-----|------|--------|--------|--|
| | 京都府警 | 京都府道 | 京都市 | 京都市 | 亀岡市 | バス協会 | トラック協会 | タクシー協会 | |
| 高野橋東詰 | ○ | | | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 五条西小路 | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 河原町二条 | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 五条大宮 | ○ | ○ | | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 西大路御池 | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 烏丸北大路 | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 名称なし(下嵯峨バス停西) | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 名称なし(野衆交差点付近) | ○ | ○ | | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 東山丸太町 | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | |

- 交通管理者・道路管理者へのヒアリング内容
- 日常の渋滞発生状況の確認 (渋滞が発生してなく、主要渋滞箇所の特定解除が可能と感じるかどうかが確認する)
 - 一時的な交通量減少の可能性の確認 (周辺の道路工事や商業施設の改装・建て替えなど一時的な要因で交通量が減少していないかが確認する)
 - 対策実施状況の確認 (事業化済、事業化予定の対策の有無)
 - 一般市民からの意見・苦情等 (対象交差点の渋滞に対して一般市民から苦情があるかどうか確認)
- 道路利用者へのヒアリング内容
- 日常の渋滞発生状況の確認 (渋滞が発生してなく、主要渋滞箇所の特定解除が可能と感じるかどうかが確認する)
 - ETC2.0データでの分析結果と利用した実感の相違 (分析結果での速度や通過時間は、実態を反映しているか)

凡例 (実線): サイクル長+15km/h相当で
点線: 15km/h相当で想定される